くすりのしおり

注射剤
2016 年 06 月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：献血アルブミン 20%静注 4g/20mL「JB」

主成分：人血清アルブミン(Human serum albumin)
剤形：注射剤
シート記載：

この薬の作用と効果について

アルブミンは血管内の水分量を増やし、血液の流れを調節します。
通常、熱傷、ネフローゼ症候群などによるアルブミンの喪失やアルブミン合成低下による低アルブミン血症、出血性ショックの治療に使用されます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。アルブミン製剤を使用した後でショックを起こした既往歴がある。ハプトグロビン欠損症、心臓障害、循環血液量が正常または過多、溶血性・失血性貧血、免疫不全、免疫抑制状態がある。
・妊娠または授乳中
・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

・あなたの用法・用量は〈〈　　：医療担当者記入〉〉
・通常、ゆっくり静脈内に注射、または点滴で静脈内に注射します。
・使用期間については、担当の医師にお聞きください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

副作用として、発熱、顔面潮紅、じんま疹、紅斑、発疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。
このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

・呼吸困難、喘鳴（ヒューヒュー音）、胸内苦悶［ショック、アナフィラキシー］

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法　その他

・この薬は、日本で採血された血液が原料となっています。血液を原料とした製剤であることから、ウイルスを不活化するための加熱処理を行っており、現在までにこの注射によるウイルス感染は確認されていません。しかしながら、血液を原料としていることによるウイルス感染などの可能性を完全に否定することはできません。

医療担当者記入欄

年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。